

たかすの

日之影町立高巣野小学校
学校だより 第19号
令和 2年 3月25日



友達の作文が新聞に載りました！

家族でいねかり

四年 甲斐 ひかり

10月12日に、深角公民館近くにある田んぼのいねかりを、家族みんなでしました。お父さん、お母さん、おじのさと君、おじいちゃん、弟、そして私でいねかりをしました。はじめは、いねかりをして集めてた糸でしばった米のたばを半分に分けていききました。私とお母さんとさと君と弟でした。

おじいちゃんとお父さんは、いねをかけるので、そのかけるところを竹や木を組み立てて作っていききました。米のたばを分けるのをやっていると、かた方だけいっぱいになり、少なくなったりしてバランスが悪くなつたので、さと君に

「上手にできるやり方を教えて」と言いました。そしたら、

「バツをイメージして根っこの方を持って、ぐるっと回すとやりやすく上手にできるよ」

と教えてくれました。なので教えてくれたとおりやってみました。そしてら上手にできました。

みんなでやりたいねかりは、むずかしかったです。みんながいねかりをがんばったので、きつとおいしいお米ができてと思います。

【12月6日 宮崎日日新聞掲載】



たのしい町たんけん

二年 甲斐 漣

今日、町たんけん牛のうかのくどうつよきさんのところに行きました。

まず牛を見せてもらいました。牛は、十二とういました。うしのはなには、はなぐりがありました。とてもいたそうでした。大きい牛は大きなこえで、

「モー」と言いました。

つぎにえさやりをしました。ぼくはこわくてできませんでした。でもみんなあげていたから、ぼくもゆう気を出してやってみました。そしてら食べてくれました。うれしかったです。牛は四百キロぐらいでした。すごいと思いました。

またつよきさんの牛を見に行きたいです。

【12月14日 夕刊デイリー掲載】



うめジュース作り

三年 飯干 昊

三年生の総合のべん強でうめのべん強をしました。さいしよはうめの木のところに行きました。うめの木は学校のうらにあります。うめの実を調べたら一センチメートルぐらいでした。そして五月に見てみたら三センチぐらいになっていました。ぼくは、

「一か月であんなに大きくなるんだな。」

と思いました。そして五月二十一日にうめちぎりをしました。うめちぎりをしたあと、うめをあらって、うめをふいて、へたを取りました。大へんでした。そして次の週にうめジュース作りをしました。ざいりようは、うめと氷ぎとうです。それをびんに入れて、暗いところにおいて毎日ゆさぶりました。一カ月ぐらいゆさぶりました。そしてら色が茶色にかかりました。うめはしわしわになっていました。うめパーティーで飲んでみました。うめゼリーも作って食べました。うめジュースはあまかったです。

うめのべん強をして、うめは生では食べられないけど、うめジュースにしたらおいしいと分かりました。楽しいべん強でした。

【1月29日 夕刊デイリー掲載】



元気に生まれて

四年 平野 寧々

生まれてくる赤ちゃん、おなかの中で元気ですか。私は、あなたのごとが大好きなお姉ちゃんですよ。家族のみんなや、犬のララ、親せきやいとこ、いろいろな人が生まれてくるのをとても楽しみにしています。

私は、赤ちゃんが生まれてきたら、何でもします。たとえ、赤ちゃんが私の物をこわしても、すぐゆるめます。だって、私にとって初めての兄弟だし、お手伝いなどをするかくこはできているから。せんたく物も、ミルク作りも、お洋服着せも何でもします。

私は、生まれてくる赤ちゃんが弟でも妹でもどちらでもいいです。私は、赤ちゃんが生まれてくること、赤ちゃんのお手伝いをする事、兄弟ができること、それが楽しみなのです。元気に生まれてくればそれもいいですよ。私もお父さんもお母さんもいろんな人が赤ちゃんを楽しみに待っています。あなたのことが大好きなねお姉ちゃんより。



【2月3日 宮崎日々新聞掲載】

がんばったじきゆうそうたい会

二年 かい れん

今日じきゆうそうたい会がありました。走る前じゆんぺいくんに「ぜったい一いになつてね。」と言われました。ぼくは、がんばろうと思えました。

スタートしてぼくは、一いでした。ぼくはひろやくんを気にしてしまいました。そしてさかみちのところに来ました。ぼくは、ひろやくんの足の音やいきの音が聞こえました。ぬかれると思えました。だからぼくは、ひっしで走りました。けれどさかみちがきゆうになるところで、ひろやくんにぬかれました。くやしかったです。けつきよくぼくは二いでした。ゴールしてからけんしろうくんが、

「二いすごいね。」と言いました。三年生になったらひろやくんをぬかして一いをとりたいたです。



【2月14日 夕刊デイリー掲載】

道の駅見学

三年 飯干 翔太

十一月の終わりに日のかげ町の道の駅の見学に行きました。

まずはじめに、店の中を見て回りました。中には、しいたけや飲み物やわらざいくや竹ざいく、いものおかしやゆずのおかし、おさげや米やおみやげなど、たくさんありました。ぼくは、たくさん品の品物を見て、すごいと思えました。

次に、二階に上がりました。二階に上がると、多目でき室がありました。そこは、会ぎに使われているそうです。外には、てんぼうデツキがありました。そこから青雲橋が大きいきれいい見えました。ぼくは、けしきがいいなと思えました。かん光客の人たちも、日のかげ町は、きれいな所だなと思っていると聞いています。

それからかん光きよう会に行きました。かん光きよう会の人から日のかげ町の地図をもらいました。ぼくの知らない場所がたくさんありました。

道の駅は、お客さんを集めるくふうがたくさんあるんだなと思えました。また行つてもっと調べてみたいです。



【2月14日 夕刊デイリー掲載】